

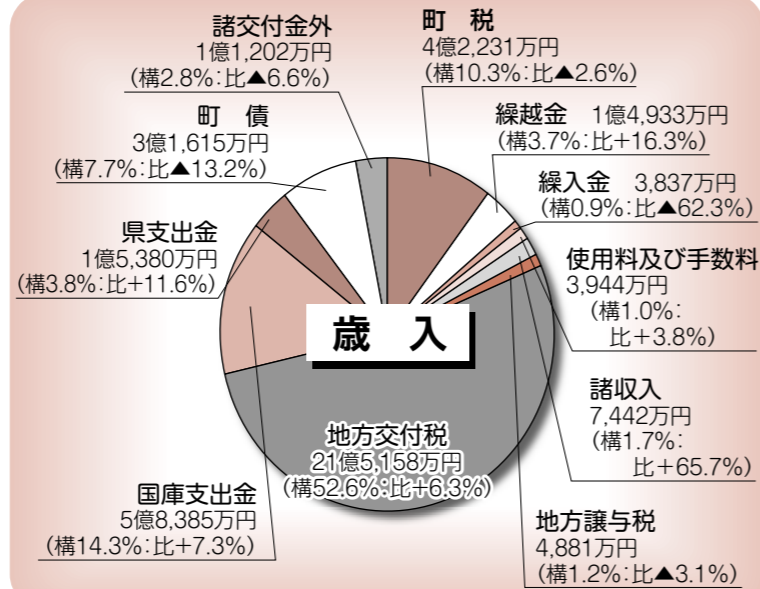
～町議会9月定例会で認定。わが町の家計簿をチェック～

# 平成22年度 決算報告

**歳入総額：40億9,008万円**

(前年比較+1億1,744万円：+3.0%)  
昭和45年度以来、財政運営基金を取崩さなかったことなどから、繰入金は▲62.3%と大きく減少。

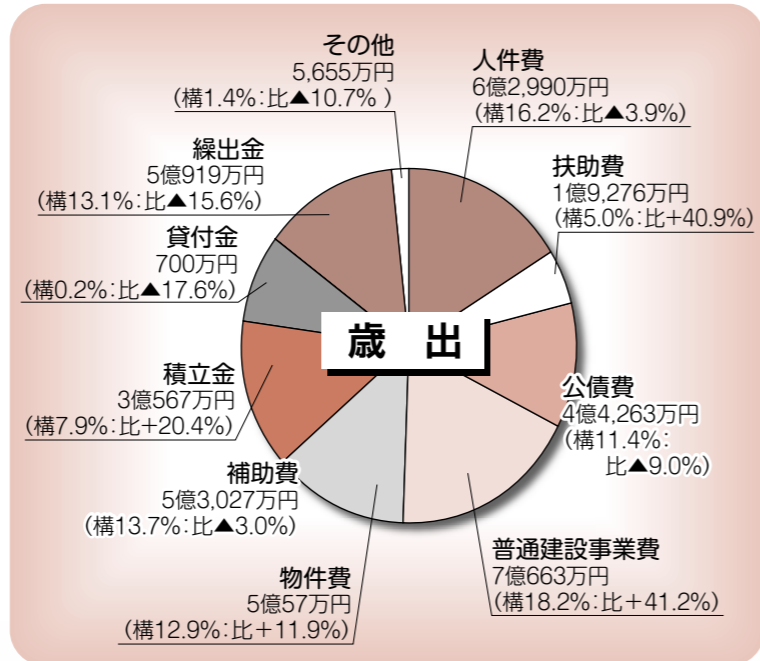
また、光ファイバー網等整備に係る国庫補助金や地方交付税の増額が大きく、全体では前年比+3.0%となりました。



**歳出総額：38億8,117万円**

(前年比較+5,785万円：+1.5%)  
人件費や他会計等繰出金(主に診療所分)が合わせて1億2千万円減少。

ただし、子ども手当の増額による扶助費の伸びや光ファイバー網等整備(約3億6,900万円)による大規模な普通建設事業費の増加が要因となり、全体では前年比+1.5%の増となりました。



注：( )内の「構」→構成比、「比」→前年比を示します。

**全体を見て**

後年度のために可能な限り、基金への積立てを行った結果、基金残高(貯金額)は前年より約2億7,200万円増加。地方債残高も全会計合わせ、約2億円減少しました。

主たる財政指数も改善し健全度は高まったものの、個人町民税の減収や徴収率の低下による税収の減少、地方交付税への依存度が高いことに加え診療所の健全経営が引き続き大きな課題となっています。

用語ひとくちメモ～歳入編～

町税	町民の皆さんが納めた税金	町債	建設事業などの資金や財源補てんの借入金
線越金	前年度から今年度へ持ち越した金額	その他	国や県からの諸交付金や寄附金など
繰入金	特定の事業資金や財源不足を補うために基金を取り崩した金額	地方交付税	国税のうち所得税などが法律に基づき交付されたもの
使用料及び手数料	町の財産や施設の使用料及び各種証明書の発行手数料収入	地方譲与税	国税のうち地方道路税と自動車重量税が法律に基づき交付されたもの
諸収入	集団検診料金の自己負担分など他の区分にあてはまらない収入	国庫・県支出金	国や県より、特定の事業に対して資金の一部が交付された補助金など

22年度 フォトギャラリー



産業まつり



とこみどりマラソン大会



金山型モデル住宅



家庭の日運動推進大会



金山まつり

**一般会計決算を1人あたりで考えてみよう**

- ✓ 納税額：65,142円 (H21: 66,061円)
- ✓ 貯金額：140,203円 (H21: 97,013円)
- ✓ 使用された金額：598,668円 (H21: 582,644円)
- ✓ 借金：532,466円 (H21: 536,422円)

→ただし、約半分は地方交付税で補てんされます。

《特別会計等への繰出金・補助金・負担金の状況》

事業区分	繰出金	主な用途
国保事業勘定事業	5,120万円	法令等による一般会計からの負担金等、また診療所分は運営費補助金等
国保直診勘定事業(診療所)	1億5,954万円	
老人保健事業:22年度で廃止	0	
後期高齢者医療保健事業	9,251万円	
介護保険事業	1億341万円	
農業集落排水事業	3,955万円	一般会計で負担すべき運営資金外
公共下水道事業	6,578万円	

事業区分	補助・負担金等	主な用途
水道事業	7,180万円	水道料金の抑制
最上広域市町村圏事務組合	2億3,860万円	消防やごみ処理場など、各市町村が分担すべき経費
最上地区広域連合	3,182万円	国民健康保険、重度心身障害者、乳幼児、母子家庭等医療給付事業

用語ひとくちメモ～歳出編～

人件費	議員・消防団員等の報酬、町長、職員等の給与	補助費等	公益上必要な場合に支出する負担金や補助金
扶助費	児童手当、老人保護措置費、障害者支援等、法令に基づき支給されるもの	貸付金	貸付金制度などによる事業資金融資(年度内に返済されるものです。)
公債費	町の借金(町債)の返済に要する経費	積立金	計画的な財政運営を図るための積立
普通建設事業費	道路や施設の建設費や大規模な修繕費	繰入金	他会計間の事業資金に充てる経費
物件費	賃金、旅費、委託料、消耗品等	その他	出資金、施設の維持補修、災害復旧に充てる経費